

# エコアクション21 環境活動レポート

(2023年10月1日～2024年9月30日)



2025年 2月 1日発行



1. 組織の概要	2P
2. 対象範囲	3P
3. 環境管理体制	4P
4. 許可内容	5P
5. 車両などの台数	5P
6. 処理方式及び処理工程図	6P
7. 環境方針	7P
8. (基準年の環境負荷と) 環境目標	8P
9. 環境経営計画、環境経営計画に基づき 実施した取組内容	9P
10. 環境経営計画、環境経営目標の実績 取組結果とその評価及び次年度の取組内容	11P
11. 電力使用量、燃料使用量による 二酸化炭素排出量及び電力グラフ	12P
12. 軽油のグラフ及びLPガスのグラフ	13P
13. ガソリンのグラフ及び水のグラフ	14P
14. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	15P
15. 代表者による全体の評価と見直しの結果	16P

# 1. 組織の概要

## (1) 事業所及び代表者氏名

株式会社 サン  
代表取締役 関口 幸一

## (2) 所在地

神奈川大和市代官2-6-10

## (3) 法人設立年月

平成11年11月17日

## (4) 資本金

1,000万円

## (5) 事業活動の内容

産業廃棄物収集運搬業（汚泥）・排水槽清掃  
排水管清掃・貯水槽清掃・グリストラップ清掃  
保守・点検・管工事

## (6) 事業の規模

2023年度(2023年10月～2024年9月)

売上高(万円)	41,814
産業廃棄物収集運搬量	1,043.77 t
従業員数(人)	30名
延床面積(m <sup>2</sup> )	195.29m <sup>2</sup>

## (7) 環境管理責任者氏名及び担当連絡先

環境管理責任者 岡嶋 智司  
担当者 左右田 泰雅・渡辺 純一  
連絡先 電話 : 046-201-0807  
F A X : 046-201-0808  
e-mail : souda@kk-sun.ne.jp

## 2. 対象範囲

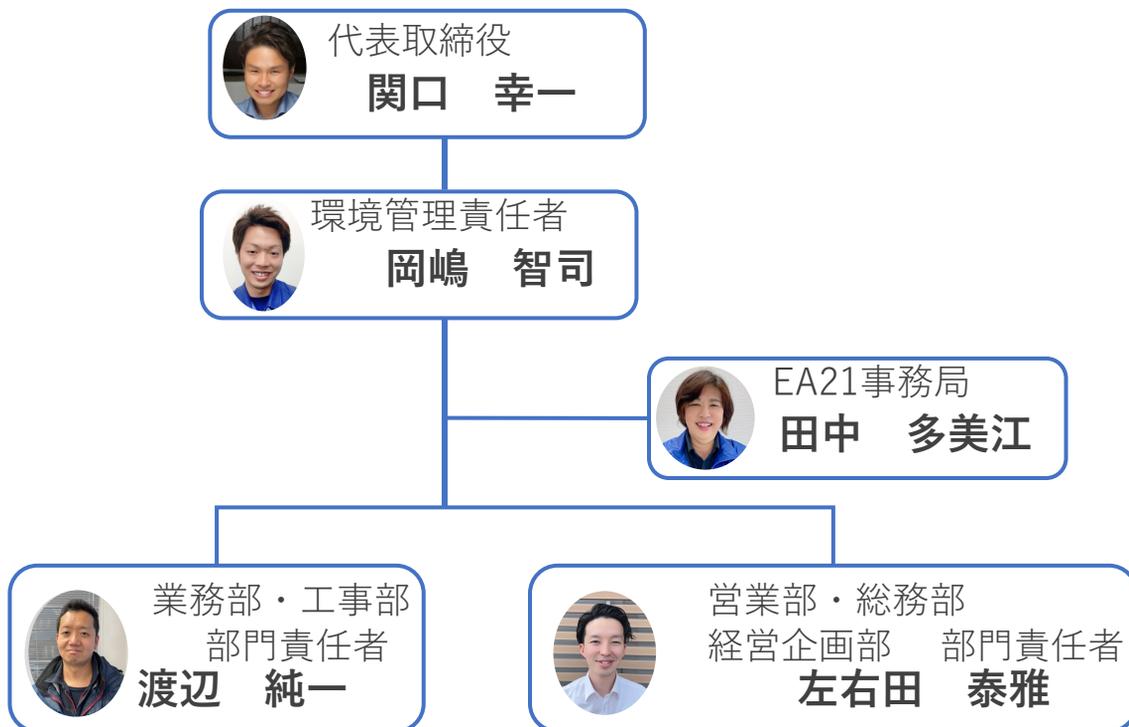
### (1) 認証・登録対象組織

本社  
神奈川県大和市代官2-6-10

### (2) 認証・登録対象活動

本社で行う全ての業務

### 3. 環境管理体制



役職	責任及び権限
代表取締役社長	1、環境管理責任者の任命 2、経営における課題とチャンスの明確化 3、環境方針の制定 4、環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 5、環境経営システムの定期的見直しの実施 6、社内情報の外部公開可否決定 7、実施体制を構築する実施体制において、各自の役割、責任及び権限を定め全従業員に周知する 8、環境経営方針、環境経営目標及び環境経営計画の周知
環境管理責任者	1、環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2、社長への環境経営システムの実施状況報告 3、推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4、それぞれの業務、役割に応じ、必要な教育、訓練を適切に計画、実施 5、関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6、環境関連文書及び記録の作成、整理
EA21事務局	1、環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 2、環境目標、環境活動計画書原案の作成 3、環境活動の実績集計 4、環境関連法規等の取りまとめ表作成、管理、遵守評価の実施 5、環境関連の外部コミュニケーションの窓口 6、環境活動レポートの作成
部門責任者	1、環境経営システムの方針、実施計画を自部門で実施、維持、継続的改善 2、環境上の緊急事態への準備及び対応
全従業員	1、環境方針の理解と、環境への取組みの重要性を自覚 2、決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動への参加

## 4. 許可の内容

### (1) 許可一覧及び取扱品目一覧

#### 産業廃棄物収集運搬業



産業廃棄物収集運搬業		燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残さ	ゴムくず	金属くず	陶磁器屑	ガラス・コンクリート	鋳さい	がれき類	ばいじん
自治体名	許可番号																	
	許可年月日																	
	有効期限																	
神奈川県	01402078453号																	
	令和4年 2月21日 令和11年 2月20日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×
東京都	第13-00-078453号																	
	令和4年 9月 2日 令和11年 9月 1日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×
千葉県	第01200078453号																	
	令和4年3月25日 令和11年3月24日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×
埼玉県	01101078453号																	
	令和4年 11月 14日 令和11年 10月 12日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×
静岡県	01101078453号																	
	令和4年 11月 14日 令和11年 10月 12日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×

建物排水管清掃業登録	許可番号 神奈川県 R2排第4号	有効期限 令和9年 2月 4日
建物飲料水貯水槽清掃業登録	許可番号 神奈川県 11貯 第25号	有効期間 令和11年12月27日
一般建設業 管工事業	許可番号 許可(般-3)第89120号	有効期限 令和8年10月10日

## 5. 車輛等の台数



車種	2 トンバキューム車	ダンパー車 2 トンバキューム	3 トンバキューム車	ダンパー車 3 トンバキューム	2 トン高圧洗浄車	軽高圧洗浄車	工 事 用 ワ ン ボ ク ス 車	営業車
台数	3	1	1	1	4	3	1	5

## 6. 処理方式及び処理工程

よろしくお願いします

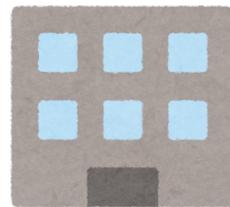
排出事業者



清掃及び収集運搬



中間処分場



再生



最終処分



## 7. 環境方針

### 【基本理念】

株式会社サンは給排水メンテナンスのプロとして、「きれい」に清掃、エコドライブを心がけて「安全」に走行、運搬した廃棄物は処理施設を介し、100%の「リサイクル処理」を目指し、SDGsを推進します。

### 【行動指針】

1. 当社事業の特性を踏まえて、以下の環境活動に重点的に取組み、継続的な改善を目指していく事を宣言します。
  - ①使用する車両の燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
  - ②事務所内電力と水資源消費の削減
  - ③選別強化による廃棄物の削減、再資源化
2. 環境関連法規性や当社が約束したことは遵守します。
3. この環境方針は全従業員に周知します。

2024年10月1日



代表取締役 関口 幸一

## 8. 基準年の環境負荷と環境経営目標

環境目標	項目	基準年 実績)	年度実績 年度目標	年度 目標	中期目標	
		2022年度 通年)	2023年度 通年)	2024年度 通年)	2025年度	2026年度
		22/10~ 23/9	23/10~ 24/9	2023年度比 0.2%削減	2023年度比 0.4%削減	2023年度比 0.5%削減
1. 二酸化炭素 排出量削減	CO <sub>2</sub> 総量 Kg-CO <sub>2</sub>	120,149	123,199 119,908	122,953	122,706	122,583
①電力使用量の削減	電力使用量 Kwh	17,273	17,563 17,238	17,528	17,493	17,458
	CO <sub>2</sub> Kg-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0
②燃料(ガソリン) 使用量の削減	ガソリン使用量 ℓ	12,607	11,908 12,582	11,884	11,860	11,848
	Kg-CO <sub>2</sub>	29,248	27,627 29,190	27,572	27,516	27,489
③燃料(軽油) 使用量の削減	軽油使用量 ℓ	34,625	36,509 34,556	36,436	36,363	36,326
	CO <sub>2</sub> Kg-CO <sub>2</sub>	89,333	94,193 89,154	94,005	93,816	93,722
④燃料(ガス) 使用量の削減	ガス使用量 kg)	522.90	459.73 521.85	458.81	457.89	457.43
	CO <sub>2</sub> Kg-CO <sub>2</sub>	1,569	1,379 1,566	1,376	1,373	1,372
2. 作業車(軽油) の燃費向上	燃費 (Km/ℓ)	5.63	5.68 5.62	5.69	5.70	5.71
3. 作業車(ガソリン) の燃費向上	燃費 (Km/ℓ)	8.71	8.70 8.69	8.71	8.73	8.74
4. 一般廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物 排出量 ℓ)	5,085	5,310 5,075	5,299	5,289	5,283
5. 産業廃棄物 排出量の削減	産業廃棄物 排出量 kg)	1,180	610 1,178	609	608	607
6. 水使用量の削減	水使用量 ㎥)	464	425 463	424	423	423

※CO<sub>2</sub>排出係数は基準年0.398Kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2021年2月以降は再エネ電力の利用によりCO<sub>2</sub>排出係数は0)。  
※当社はPRTR法化学物質は扱っていない。

## 9. 環境経営計画の内容、環境経営計画に基づき実施した取組内容

取組目標	活動項目	実施した取組内容	評価
電気使用量 削減	設備投資による省エネ化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED照明導入</li> <li>・玄関、倉庫人感センサー導入に</li> <li>・窓に遮光フィルム張り付け</li> </ul>	○
	不使用箇所の消灯徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みの消灯</li> <li>・間引き点灯</li> <li>・OA機器やPCの省エネモードON</li> <li>・ウォームレットの電源オフ、便座シート貼付</li> <li>・社報、社内用SNSを利用した啓蒙活動</li> </ul>	○
	空調利用の管理徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房時：26度／暖房時：22度 の厳守</li> <li>・夏、冬の1F事務所はエアコンを12:00スタートでゆっくり室温管理。</li> <li>・エアコンフィルターの定期清掃</li> <li>・サーキュレーター利用し空調利用削減</li> </ul>	○
ガソリン及び軽油 使用量削減	エコドライブの徹底 <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済速度での運転</li> <li>・急ブレーキ・急発進ゼロ</li> <li>・アイドリングストップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動距離を考慮した訪問及び作業計画</li> <li>・動画による講習の実施</li> <li>・ヒーター等利用しカーエアコン節約</li> <li>・サンシェード等利用しカーエアコン節約</li> <li>・社報、社内用SNSを利用した啓蒙活動</li> </ul>	○
	適正な車両の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気圧等日常点検及び記録簿記入</li> <li>・ジェッター含オイル交換等定期点検実施</li> <li>・無駄な積載物などを載せない</li> </ul>	○
	低公害車両等の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新設備を整えた車両の入替え</li> <li>・アドブルーの搭載車の積極採用</li> </ul>	○
LPガス使用量 削減	給湯器の適切な使用徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温度設定の見直し(原則37℃)</li> <li>・作業に使用した物品について、著しく汚損したものに限り、洗浄時、給湯器の温度設定の変更を可とする。ただし、変更した際は使用後、戻す。</li> <li>・社報、社内用SNSを利用した啓蒙活動</li> </ul>	○
	洗浄方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯利用時給湯温度を変更しない</li> </ul>	○
CO2排出量 削減	CO2削減への意識徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社報、社内用SNSを利用した啓蒙活動</li> </ul>	○
	カーボンニュートラルへの知識向上、啓発共有の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EA事務局主催の講習や研修への参加</li> <li>・かながわSDGsへの加盟、研修や会議への参加。</li> </ul>	○

## 9. 環境経営計画の内容、環境経営計画に基づき実施した取組内容

取組目標	活動項目	実施した取組内容	評価
一般廃棄物 排出量	廃棄物分別の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別回収箱に明確な表示</li> <li>・資源化可能な古紙などを再利用</li> <li>・産業廃棄物ボックスの設置</li> </ul>	○
	電子化によるペーパーレス化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業資料のデータ化移行推進</li> <li>・作業報告書の保管をデータ化</li> </ul>	○
産業廃棄物 排出量	コンプライアンス強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理委託事業者との契約書確認及び取り交わし</li> <li>・マニフェスト発行</li> </ul>	○
	排出量測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニフェストに基づいて数量測定</li> </ul>	○
水使用量 削減	節水意識の喚起	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内用SNSを利用した社内啓蒙活動</li> <li>・社報紙掲載による協力会社含む啓蒙活動</li> </ul>	○
	洗浄方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗車時バケツや高圧を使用しませぬ止水</li> <li>・手洗いにより節水に取り組む</li> </ul>	○
	節水表示板の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声掛け、各流しに節水表示を掲示するなどの啓蒙活動</li> </ul>	○
ガソリン及び軽油 作業車燃費向上	燃費計測の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測及び掲示、啓蒙</li> </ul>	○
	より正確な月別給油量の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測、記録への協力による意識向上</li> <li>・給油用クレジットカード明細から集計</li> </ul>	○
	より正確な月別走行距離の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測、記録への協力による意識向上</li> <li>・各車両のODDメーターから計算、集計</li> </ul>	○

# 10. 環境経営計画、環境経営目標の実績、 取組結果とその評価及び次年度の取組内容

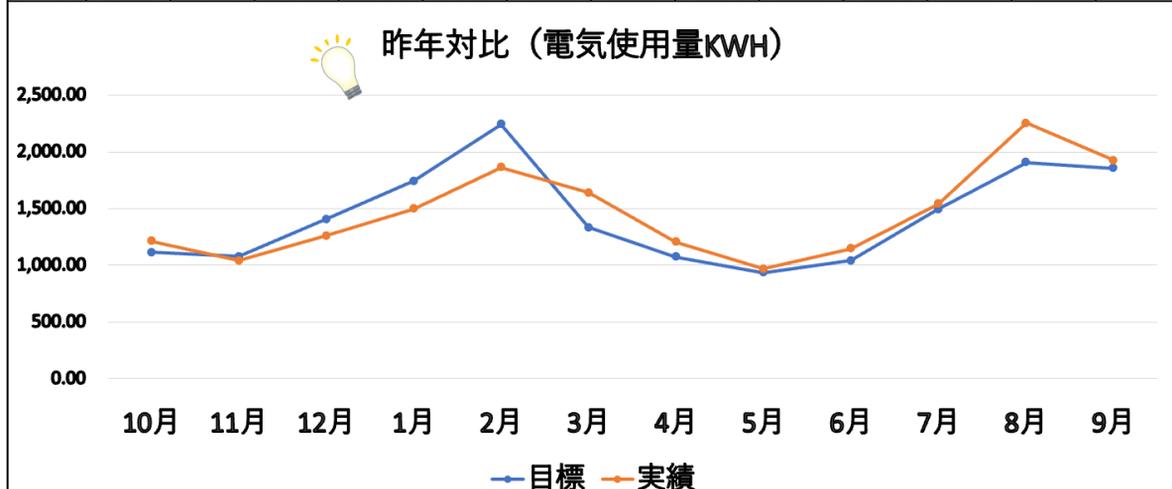
環境活動計画	取組結果とその評価（2023年10月～2024年9月）			
	環境目標	実績	達成区分	評価及び次年度の取組内容
1. CO <sub>2</sub> 削減	0.2%削減 119,909 kg-co <sub>2</sub>	123,199 kg-co <sub>2</sub>	+3,290kg-co <sub>2</sub> 目標未達...	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一人一人の意識改革が必要</li> <li>●CO<sub>2</sub>排出0の電力に切り替え</li> </ul>
①電力使用量削減 ・エアコンの温度管理 ・照明やOA機器消灯の徹底	17,238 kWh	17,563 kWh	+325kWh 目標未達...	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備投資による省エネ化 ・遮光フィルム、サーキュレーター</li> <li>●使用箇所の消灯徹底 ・社報、SNS、動画等情報共有</li> <li>●空調利用管理の徹底</li> </ul>
②燃料(ガソリン)使用量削減 ・車両の点検整備の徹底 ・エコドライブの徹底	12,582 L	11,908 L	-674L 合格 目標達成!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エコドライブの徹底 ・社報、SNS、動画等情報共有</li> <li>●適正な車両の整備 ・日常点検</li> <li>●低公害車両の導入</li> </ul>
③燃料(軽油)使用量削減 ・車両の点検整備の徹底 ・エコドライブの徹底	34,556 L	36,509 L	+1,953L 目標未達...	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エコドライブの徹底 ・社報、SNS、動画等情報共有</li> <li>●適正な車両の整備 ・日常点検</li> <li>●低公害車両の導入</li> </ul>
④燃料(ガス)使用量削減	521.85 Kg	459.73 Kg	-62.12kg 合格 目標達成!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給湯の適切な使用徹底 ・社報、SNS、動画等情報共有</li> <li>●洗浄方法の再変更 ・洗濯機給湯利用再変更後の計測</li> </ul>
2. 一般廃棄物排出量削減 ・廃棄物分別の徹底 ・排出量の測定	5,075 L	5,310 L	+235L 目標未達...	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分別の徹底</li> <li>●電子化によるペーパレス化</li> <li>●廃棄物排出量の測定</li> </ul>
3. 産業廃棄物排出量削減 ・廃棄物分別の徹底 ・排出量の測定	1,178 kg	610 kg	-568kg 合格 目標達成!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法規制対策への取組み ・契約書整備、啓蒙発信</li> <li>●廃棄物排出量の測定</li> <li>●社内から出る産廃は買取業者などに依頼し、リサイクルする。</li> <li>●道具班を中心に工具などの耐用年数を管理し、長く使う。</li> <li>●道具使用マニュアルを作成する。</li> </ul>
4. 水使用量削減 ・節水意識の喚起 ・節水表示板の設置	463.00 L	425.00 L	-38L 合格 目標達成!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●節水意識の喚起 ・社報、SNS、動画等情報共有</li> <li>●洗浄方法の検討</li> </ul>
5. 作業車（ガソリン）の燃費向上 ・燃費計測	8.71 Km/L	8.70 Km/L	-0.01Km/L 目標未達...	<ul style="list-style-type: none"> <li>●燃料及び走行距離の計測。</li> <li>●計測方法の修正</li> <li>●燃費向上に向けて取組む。</li> </ul>
6. 作業車（軽油）の燃費向上 ・燃費計測	5.63 Km/L	5.68 Km/L	+0.05Km/L 合格 目標達成!	<ul style="list-style-type: none"> <li>●燃料及び走行距離の計測。</li> <li>●計測方法の修正</li> <li>●燃費向上に向けて取組む。</li> </ul>

# 11. 電力使用量・燃料使用量による二酸化炭排出量

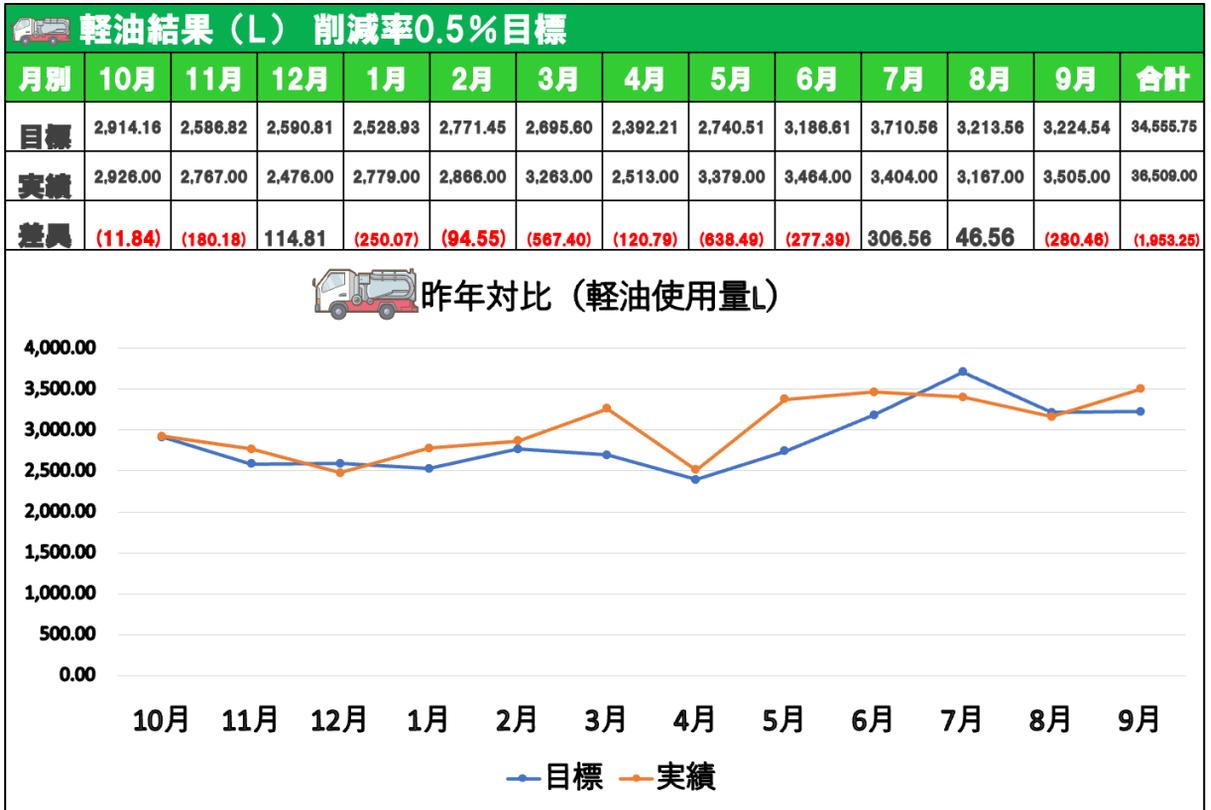
2023年度 電力使用量・燃料使用量による二酸化炭素排出量													Sun 株式会社 SUN CO., LTD.	
特定した環境負荷 二酸化炭素量 (付加の自己チェックシートから)													環境方針 省エネ・省資源による二酸化炭素の削減	環境目標 電力使用量・燃料使用量による二酸化炭素の削減
目標および実績		月別スケジュール											合計	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月
電力	2022実績 (kwh)	1117	1079	1411	1747	2249	1338	1078	939	1045	1498	1911	1861	17,273
	2023目標 (kwh)	1115	1077	1408	1744	2245	1335	1076	937	1043	1495	1907	1857	17,238
	削減率 (前年度比)	0.2%												
CO2 排出係数2.462	(kwh)	1,214	1,042	1,262	1,498	1,864	1,641	1,205	968	1,149	1,543	2,253	1,924	17,563
	(kg-CO2)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	2022実績 (L)	2,920	2,592	2,596	2,534	2,777	2,701	2,397	2,746	3,193	3,718	3,220	3,231	34,625
軽油	2023目標 (L)	2,914	2,587	2,591	2,529	2,771	2,696	2,392	2,741	3,187	3,711	3,214	3,225	34,556
	(L)	2,926	2,767	2,476	2,779	2,866	3,263	2,513	3,379	3,464	3,404	3,167	3,505	36,509
	削減率 (前年度比)	0.2%												
CO2 排出係数2.65	(kg-CO2)	7,549.08	7,138.86	6,388.08	7,169.82	7,394.28	8,418.54	6,483.54	8,717.82	8,937.12	8,782.32	8,170.86	9,042.90	94,193.22
	2022実績 (L)	1,153	1,068	1,141	882	916	1,100	824	828	1,077	1,463	1,083	1,072	12,607
	2023目標 (L)	1,151	1,066	1,139	880	914	1,098	822	826	1,075	1,460	1,081	1,070	12,582
ガソリン	(L)	1,017	1,022	1,170	903	893	1,205	1,200	771	930	1,111	877	809	11,908
	削減率 (前年度比)	0.2%												
	CO 排出係数2.32	(kg-CO2)	2,359.44	2,371.04	2,714.40	2,094.96	2,071.76	2,795.60	2,784.00	1,788.72	2,157.60	2,577.52	2,034.64	1,876.88
LPG	2022実績 (kg)	35.40	42.02	40.78	57.55	63.76	53.61	48.65	42.44	42.85	38.09	32.50	25.25	522.90
	2023目標 (kg)	35.33	41.94	40.70	57.43	63.63	53.50	48.55	42.36	42.76	38.01	32.44	25.20	521.85
	削減率 (前年度比)	0.2%												
CO2 排出係数3.00	(kg)	27.74	38.71	47.61	44.09	56.72	56.90	50.72	56.72	43.47	19.67	10.76	6.62	459.73
	(kg-CO2)	83.22	116.13	142.83	132.27	170.16	170.70	152.16	170.16	130.41	59.01	32.28	19.86	1,379.19
	2022実績 (L)		83.00		75.00		73.00		81.00		77.00		75.00	464.00
水(2ヶ月に1回)	2023目標 (L)		82.59		74.63		72.64		80.60		76.62		74.63	463.07
	(L)		75.00		64.00		78.00		74.00		70.00		64.00	425.00
	削減率 (前年度比)	0.2%												
CO2 月別	2022実績 (kg-co2)	10,314.76	9,291.18	9,467.14	8,756.61	9,481.06	9,681.41	8,241.89	9,132.96	10,865.13	13,100.87	10,917.66	10,898.77	120,149.44
	2023目標 (kg-co2)	10,294.13	9,272.60	9,448.21	8,739.10	9,462.10	9,662.05	8,225.41	9,114.69	10,843.40	13,074.67	10,895.82	10,876.97	119,909.14
	2023実績 (kg-co2)	9,991.74	9,626.03	9,245.31	9,397.05	9,636.20	11,384.84	9,419.70	10,676.70	11,225.13	11,418.85	10,237.78	10,939.64	123,198.97
パフォーマンス評価		○: 月別達成 △: 月別未達												

## 電力のグラフ

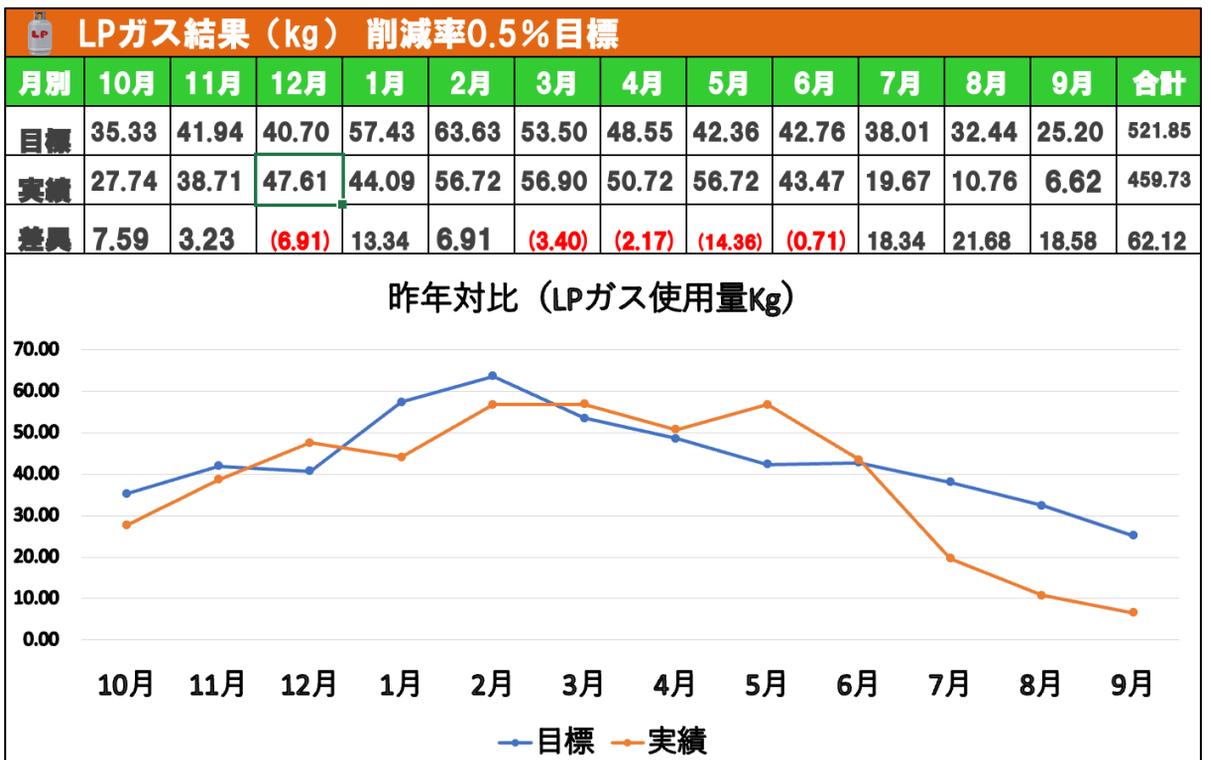
電力結果 (kwh) 削減率0.5%目標													
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標	1,114.77	1,076.84	1,408.18	1,743.51	2,244.50	1,335.32	1,075.84	937.12	1,042.91	1,495.00	1,907.18	1,857.28	17,238.45
実績	1,214.00	1,042.00	1,262.00	1,498.00	1,864.00	1,641.00	1,205.00	968.00	1,149.00	1,543.00	2,253.00	1,924.00	17,563.00
差異	(99.23)	34.84	146.18	245.51	380.50	(305.68)	(129.16)	(30.88)	(106.09)	(48.00)	(345.82)	(66.72)	(324.55)



## 12. 軽油のグラフ



## LPガスのグラフ



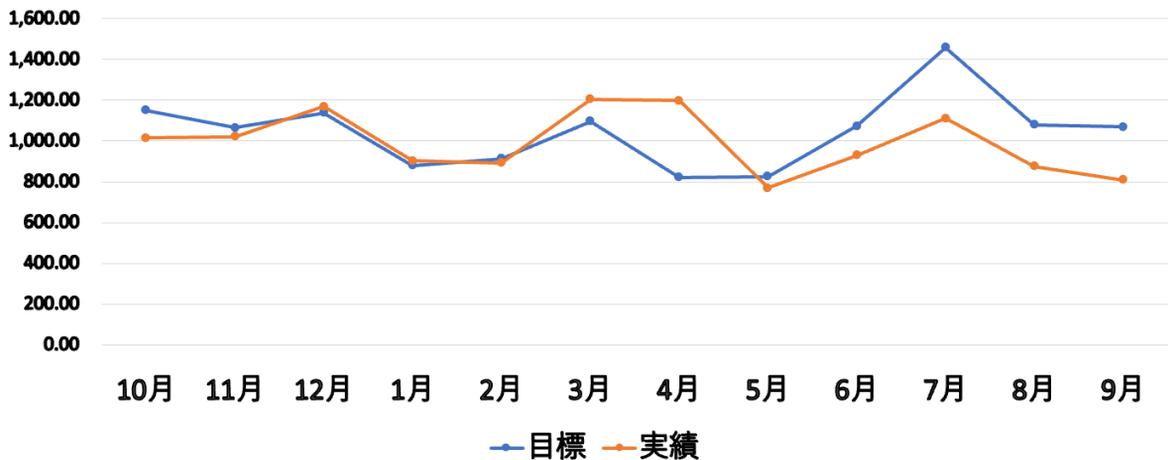
# 13. ガソリンのグラフ

## ガソリン結果(L) 削減率0.5%目標

月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標	1,150.89	1,065.86	1,138.72	880.24	914.17	1,097.80	822.35	826.34	1,074.85	1,460.07	1,080.83	1,069.86	12,581.79
実績	1,017.00	1,022.00	1,170.00	903.00	893.00	1,205.00	1,200.00	771.00	930.00	1,111.00	877.00	809.00	11,908.00
差異	133.89	43.86	(31.28)	(22.76)	21.17	(107.20)	(377.65)	55.34	144.85	349.07	203.83	260.86	673.79



昨年対比 (ガソリン使用量L)

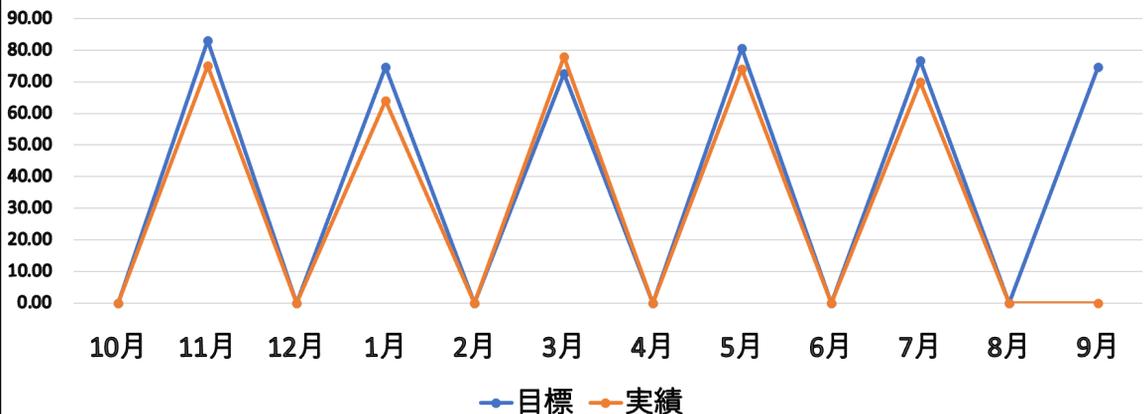


# 水のグラフ

## 水使用量結果(L) 削減率0.5%目標

月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標	0.00	83.00	0.00	74.63	0.00	72.64	0.00	80.60	0.00	76.62	0.00	74.63	482.10
実績	0.00	75.00	0.00	64.00	0.00	78.00	0.00	74.00	0.00	70.00	0.00	0.00	361.00
差異	0.00	8.00	0.00	10.63	0.00	(5.36)	0.00	6.60	0.00	6.61	0.00	74.63	101.10

昨年対比 (水道使用量L)



# 14. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

適用される主な環境関連法規等は次のとおりである。

適用環境関連法規等	適用される事項（施設、物質、事業活動等）	承認	確認者
		関口	岡嶋
適用環境関連法規等	適用される事項（施設、物質、事業活動等）	確認	確認日
廃棄物処理法 （適正処理）	一般廃棄物及び産業廃棄物の適正処理 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付及び5年間の保管 管理表交付状況報告書を毎年6月に知事に報告	○	10月1日
廃棄物処理法 （収集運搬）	運搬を終了したときに交付された管理票に、氏名又は名称運搬担当者 名・運搬終了年月日を記載し、運搬を終了した日から10日以内に、管理 票交付者に管理票の写しを交付する。 処分を委託された者があるときは、処分を委託された者に管理票を回付 する。B1票及び処分を委託された者から送付されたC2票を5年間保存す る。	○	2月24日
電子マニフェスト	電子情報処理組織を使用し、情報処理センターを経由して当該産業廃棄 物の運搬又は処分が終了した旨を報告することを求め、かつ、環境省令 で定めるところにより、当該委託に係る産業廃棄物を引き渡した後環境 省令で定める期間内に、電子情報処理組織を使用して、当該委託に係る 産業廃棄物の種類及び数量、運搬又は処分を受託した者の氏名又は名称 その他環境省令で定める事項を情報処理センターに登録しなければならない。	○	2月24日
自動車NOX・PM法	使用車両の窒素酸化物排出基準、粒子状物質は排出基準に適合車の使用	○	10月1日
家電リサイクル法	特定家庭用機器の適正処理	—	10月1日
小型家電リサイクル法	使用済み小型電子機器の適正処理	—	10月1日
自動車リサイクル法	使用済み自動車をリサイクル法に基づき適正処理	—	10月1日
毒物及び劇物取締法	毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失を防ぐように必要な措置を講じな ければならない。 また営業所の外に飛散し、漏れ、流れ出、若しくははしみ出ることを防ぐ のに必要な措置を講じなければならない。 容器、貯蔵所に白地に赤字で「医薬外用」の表示をし、「劇物」の表示 をしなければならない。事故や紛失、盗難の際は必要な措置を講じな ければならない。	○	2月24日
フロン排出抑制法	3ヶ月に1度、定期簡易点検を実施	○	12月23日
神奈川県生活環境の保全 等に関する条例	指定事業所における公害・悪臭・水質汚濁・騒音・振動の防止、規制基 準・測定記録保存、環境への負荷の低減、温室効果ガス排出の抑制、環 境の保全に係る組織体制の確立	○	10月1日

※－取組期間中非該当

環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反及び訴訟は  
ありませんでした。また、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

# 15. 代表者による全体の評価と見直しの結果

見直し実施年月日:2024年12月23日(月)

## 1、電気量削減

昨季を上回る電力消費となった。特に3月より昨季を上回る電力消費量が7ヶ月続いた。事務所のエアコンを昼過ぎから稼働させ、ゆっくり室温を管理する、トイレの蓋を閉めるなどの対策を講じ、一定改善はされたが、昨対を下回るには至らなかった。電力によるCO2排出量は0だが、温暖化が進めば今後も春秋は短くなる。意識改革の必要性を感じた。

## 2、ガソリン・軽油使用量削減

全体的に軽油の使用が足を引っ張る結果になった。特に、1月から6月は連続で昨対を上回る燃料消費を記録した。夏場のサンシェード利用など、対策を講じたが、昨対を下回らなかった。業績が上がったことによる、燃料消費の増加の影響は当然あるが、他の対策を打つなど意識改革の必要性を実感する結果になった。一方で、ガソリンは3ヶ月連続超過の月もなく、非常に良い結果となった。全体通じ、引き続き車両の入替え含め対策を講じていく。

## 3、LPG使用量削減

昨年より使用量を削減することができた。昨年とは異なる3月からの4ヶ月間、使用量が昨季を上回ったが、温度設定を常時固定にしたことにより、以降使用量超過は見受けられなかった。夏場は給湯オフにするなど、昨季講じた対策を見直しを行うなど、とても良い取り組みができた。

## 4、水使用量削減

今期も削減できた。洗濯物のまとめ洗いなど意識向上による成果。継続して計測を行う。

## 5、一般廃棄物排出量削減

今まで改善の必要のない項目だったが、昨季を上回る結果となった。社内の配置転換に伴う、事務所の席の移動など、廃棄物が出る機会が例年に比べて少々多かったように思う。次年度、使用量削減に向けてしっかりと対策を行なっていく。

## 6、産業廃棄物排出量削減

昨季と比較して排出量は削減した。買取業者に引き取って頂くなど対策を講じて昨季より改善が見受けられた。コンプライアンス遵守の観点についてさらに改善の向けて電子契約システムの導入を行うなど、見直していく

## 全体(CO2排出量削減)

各種エネルギー使用が昨対より増加し、CO2排出量を達成できなかった。かねてから課題となっていた電力、軽油の改善は必須。そのためにもエコアクションの取り組みについて、再度意識改善の必要性が感じられた。

見直し項目		変更等の必要性		有の場合の指示事項
1	環境方針	有	(無)	
2	環境目標及び環境活動計画	有	(無)	
3	実施体制	(有)	無	代表者の交代があったため体制を変更した
4	環境経営システム	有	(無)	
5	環境関連法令	(有)	無	フロン抑制法追加
6	環境活動レポート	有	(無)	